

新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	アレジオン点眼液 0.05%	市販直後調査 平成 25 年 11 月～平成 26 年 5 月
(英名)	ALESION Ophthalmic Solution 0.05%	
(規格・含有量)	1ml 中、エピナスチン塩酸塩 0.5 mgを含有	
(一般名)	エピナスチン塩酸塩	
(メーカー名)	参天	
【薬価収載日】	2013 年 11 月	
【薬価】	1瓶(5ml):385.80円	
【薬効コード】	871319	
【薬効分類名】	抗アレルギー点眼剤	
効能・効果	アレルギー性結膜炎	
用法・用量	通常、1回1滴、1日4回(朝、昼、夕方及び就寝前)点眼する。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
副作用	その他 刺激感、異物感、羞明、眼痛、流涙 等	

(薬品名)	ウルティプロ吸入用カプセル	市販直後調査 平成 25 年 11 月～平成 26 年 5 月
(英名)	ultibro inhalation capsules	
(規格・含有量)	1 カプセル中、グリコピロニウム臭化物 63 μg (グリコピロニウムとして 50 μg)及びインダカテロールマレイン酸塩 143 μg (インダカテロールとして 110 μg)を含有	
(一般名)	グリコピロニウム臭化物／インダカテロールマレイン酸塩吸入用カプセル	
(メーカー名)	ノバルティス	
【薬価収載日】	2013 年 11 月	
【薬価】	1 カプセル:271.00 円	
【薬効コード】	872259	
【薬効分類名】	長時間作用性吸入気管支拡張配合剤	
効能・効果	慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎、肺気腫)の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解(長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β_2 刺激剤の併用が必要な場合)	
用法・用量	通常、成人には 1 回 1 カプセル(グリコピロニウムとして 50 μg 及びインダカテロールとして 110 μg)を 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。	
禁忌	①閉塞隅角緑内障の患者〔抗コリン作用により、眼圧が上昇し症状を悪化させるおそれがある。〕 ②前立腺肥大等による排尿障害がある患者〔抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。〕 ③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 を阻害する薬剤(エリスロマイシン等)、P 糖蛋白を阻害する薬剤(ベラパミル等)、リトナビル、交感神経刺激剤 本剤作用減弱 β 遮断剤(点眼剤を含む) 本剤他剤作用増強 QT 間隔延長を起こすことが知られている薬剤(MAO 阻害剤、三環系抗うつ剤等) 他剤副作用増強 キサンチン誘導体、ステロイド剤、利尿剤(サイアザイド系利尿剤、サイアザイド系類似利尿剤、ループ利尿剤)	
副作用	重大な副作用 重篤な血清カリウム値の低下、心房細動 その他 口内乾燥、上気道感染、頭痛、発熱 等	

削除医薬品通知

●4月1日より

フラビタン眼軟膏 0.1% 5g

使用量減少の為、4/1 削除

ストラテラカプセル 5mg

4/1 削除

医薬品変更通知

今回採用医薬品（採用）	従来採用医薬品（削除）
フリバス OD 錠 25 mg	フリバス錠 25 mg
硫酸バリウム散 98.8%「ホリイ」	バリコンミール 300g
イマチニブ錠 100mg「ヤクルト」	グリベック錠 100 mg
ヘパフラッシュ 10 単位/mL シリンジ 10mL	ヘパリン Na ロック用 10 単位/mL シリンジ「ニプロ」10mL
イソジンシュガーパスタ軟膏 100g	ユーパスタ軟膏 100g

適応追加通知

プレドニゾン散「タケダ」1%	<p>【効能・効果】</p> <p>○川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合)</p> <p>○脳脊髄炎(脳炎、脊髄炎を含む)(但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)、末梢神経炎(ギランバレー症候群を含む)、筋強直症、重症筋無力症、多発性硬化症(視束脊髄炎を含む)、小舞蹈病、顔面神経麻痺、脊髄蜘蛛膜炎、デュシェンヌ型筋ジストロフィー</p> <p>【用法・用量】</p> <p>川崎病の急性期に用いる場合、通常、プレドニゾンとして1日2mg/kg(最大60mg)を3回に分割経口投与する。</p>
アラミスト点鼻液 27.5 µg 56 噴霧用	<p>【用法・用量】</p> <p>小児には、通常1回各鼻腔に1噴霧(1噴霧あたりフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして27.5 µgを含有)を1日1回投与する。</p>
ゾラデックス LA10.8mg デポ	<p>【効能・効果】</p> <p>・閉経前乳癌</p>
アフィニトール錠 2.5mg	<p>【効能・効果】</p> <p>・手術不能又は再発乳癌</p> <p>【用法・用量】</p> <p>・手術不能又は再発乳癌の場合</p> <p>内分泌療法剤との併用において、通常、成人にはエベロリムスとして1日1回10mgを経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p>